

第48回全国高等学校柔道選手権山形県予選大会の開催について

日頃より山形県柔道競技の強化・普及・発展にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
さて、標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたしますので、貴校生徒の参加についてよろしくお
願い致します。

記

- 1 主 催 山形県柔道連盟
- 2 共 催 山形県高等学校体育連盟
- 3 主 管 山形県高等学校体育連盟柔道専門部 上山市柔道連盟
- 4 後 援 上山市 上山市教育委員会
- 5 期 日

11月29日(土)	10時00分～10時50分 11時00分～ 11時40分～ 12時00分～	計量(男女個人選手) 審判・監督会議(個人試合) 開会式(個人・団体選手・監督出席) 男女個人試合 ～表彰式
11月30日(日)	8時30分～9時00分 9時00分～ 9時30分～	計量(女子団体変更選手) 審判・監督会議(団体試合) 男女団体試合 ～閉会式
- 6 会 場 上山市体育文化センター 〒999-3241 上山市けやきの森2-1 TEL. 023-673-2288
- 7 競技規則
 - (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規程ならびに全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
 - ①団体試合

ア試合時間は3分とする。

イ「優勢勝ち」の判定基準は「有効」以上または「僅差」(「指導」差2)とする。

ウチームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦の方法は「7 競技方法」で定める。
 - ②個人試合

ア試合時間は3分とする

イ「優勢勝ち」の判定基準は「有効」以上または「僅差」(「指導」差2)とする。

ウ試合終了時に得点差がない場合、もしくは「指導」差が1以下は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。
 - (2) 柔道衣コントロールは一斉に行う。試合中に違反が発覚した場合は、「反則負け」となる。
- 8 競技方法
 - (1) 団体試合
 - (ア) 男子の部
 - ①試合はトーナメント戦で行う。
 - ②各チーム5名で行い、試合毎にオーダーの変更を認める。5人未満の場合は後ろ詰めとする。
 - ③「点取り試合」とし、内容が同等の場合は、代表選手を任意で選出して代表戦を行う。代表戦の優勢勝ちの判定基準は「有効」以上または「僅差」(「指導」差2)とし、試合終了時に得点差がない場合、もしくは「指導」差が1以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
 - (イ) 女子の部
 - ①試合はトーナメント法で実施する。3人未満の場合は後ろ詰めとする。
 - ②体重別とし、先鋒52kg以下、中堅63kg以下、大将無差別の3名で行う。試合ごとのオーダー変更は行わない。
 - ③「点取り試合」とし、勝敗の内容が同じ場合は代表戦を行う。代表戦はゴールデンスコア方式で行い、「有効」以上の得点があった時点、または「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。ただし本戦でのスコアは引き継がれない。また、代表戦は引き分け対戦の中から抽選で選出し、引き分け対戦がない場

合は、両者反則負けで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。引き分けも両者反則負けもない場合などは、残りの全ての対戦から抽選で対戦を選出して試合を行う。

(2) 個人試合

(ア) 試合はトーナメント戦で行う。準決勝で敗退したものの同士で順位決定戦を行う。

(無段の部の順位決定戦は行わない)

(イ) 階級は下記の男女5階級とする。

男子：60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・無差別

女子：48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・無差別

(ウ) 無段の部は下記の男女2階級とする。

男子：73kg以下級・73kg超級

女子：57kg以下級・57kg超級

9 参加資格

- (1) 県高体連に加盟している高等学校生徒で、県高体連柔道部及び全柔連に登録されていること。
- (2) 2007年4月2以降に生まれた者(2025年4月2日現在で18歳未満であり、第1・2学年に在籍)であり、同学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制、定時制、通信制の生徒による混合は認めない。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は出場できない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等の理由により止むを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 選手は学校長の責任において参加させ、特に支障のある者は参加させない。
- (6) 外国人留学生については、卒業を目的として入学していること。(短期留学生は認めない。)
- (7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (8) 無段の部に出場する選手は、登録後6カ月以上かつ練習期間が6カ月以上経過しているものに限る。

10 参加制限

(1) 男子団体試合

① オープン参加とし、各校1チームとする。

② チームの編成は監督1名、選手7名、マネージャー1名の計9名とし、試合の選手は3名以上いなければならない。

(2) 女子団体試合

① オープン参加とし、各校1チームとする。

② チームの編成は監督1名、選手5名、マネージャー1名の計7名とし、試合の選手は2名以上いなければならない。

(3) 個人試合

① オープン参加とし、各校から同一階級に出場できる選手は4名までとする。

11 参加申込

- (1) 参加申込は10月31日(金)12時まで「各地区理事」にメールで申し込むこと
- (2) 「公印のある参加申込書」は大会初日(11/29)に学校受付へ提出すること。

12 参加料

- ・試合出場者1名につき1,500円とする。団体個人両方出場した場合でも1名1,500円とする。
- ・参加料は下記口座へ10月31日(金)まで振り込むこと。ただし、手数料は各校負担とする。
山形銀行 県庁支店 普通口座 口座番号3103277
「村山地区高体連柔道専門部代表 伊藤豊」

13 組合せ

(1) 男女団体個人試合とも、次のとおりとする。

① 県新人大会ベスト4(1位が第1シード、2位が第2シード、勝ち3位が第3シード、負け3位が第4シード)

② 同一校から2名以上出場の場合は、少なくとも準決勝まで対戦しないように配慮する。

③ 県新人戦ベスト8(男女無差別はのぞく)

④ 同地区が各ブロックに、バランスよく入るように配慮する。

* 出場数チーム・出場者が少ない場合は、上記事項があてはまらないこともある。

(2) 組合せ抽選日; 予定 11月5日(水) 上山体育文化センター 会議室
各地区理事による表抽選とする。

(3) 決定した組合せについては各校顧問に連絡する期日までに、各地区理事に異議などの申し立てを行うこと。それ以降の申し立ては受け付けない

14 連絡事項

- (1) 団体試合の選手変更については、届出用紙を用いて2日目監督会議開始前に学校受付に提出すること。選手の変更は1名までとする。ただし、けがや感染症等でやむを得ず選手変更が必要な場合は、届出用紙の他にその事由がわかる診断書等を添付することで、追加で1名の変更を可能とする。
- (2) 団体試合に出場する学校は、各校で掲示用オーダー表を準備し、2日目監督会議前にオーダー用紙と共に提出すること。男子はA4サイズの用紙を半分にし、学校名、選手6名分の名前を記入(計7枚)し、角封筒に入れて提出すること。女子は模造紙縦1/4(27cm)にて、右より縦書き(巾約13cm)学校名、大将、中堅の順(副将、次鋒をあける)に選手名を記入し、角封筒に入れて提出すること。
- (3) 団体チーム及び個人の監督は、男女が同一にならないようにすること。
- (4) 男女団体の昨年の優勝校は、優勝旗・優勝杯を持参し返還すること。また、個人優勝者の学校は、優勝杯を持参し、返還すること。

15 その他

- ・団体男女、個人とも3位まで表彰する。
- ・団体男女とも優勝したチームが、来年3月27日(金)日本武道館での全国大会への出場権を得る。
- ・各階級男女とも優勝した選手が、来年3月28日(土)日本武道館での全国大会への出場権を得る。
- ・男女団体戦上位4チームが、来年1月24日(土)の東北大会への出場権を得る。
- ・男子個人戦各階級上位4名、女子個人戦各階級上位2名が、来年1月25日(日)の東北大会出場権を得る。
※個人で出場権を得た者が、怪我等で棄権する場合は、その事実が判明次第早急に地区理事に連絡すること。代替え選手については別途審議のうえ決定する。(基本的に同校の選手変更は認めない)
- ・無段の部は東北高体連柔道専門部企画のため、各階級上位2名が来年1月24日(土)・25日(日)の東北大会への出場権だけを得る。(無段の部の全国大会は開催されない)
- ・途中棄権する場合は、競技委員長に申し出ること。